

令和 7 年度 社会福祉法人福角会 事業実績報告書

(1) 新たな福祉サービスへの展開について

①利用者の高齢化による介護保険制度での入所型施設(有料老人ホーム等)の開設について、事業開始予定年度を 2028 年度に延期したことから、人材の確保・育成・定着を図る取り組みを行った。

(2) 各事業所における施設整備等について

①各事業所建物改修工事について

○福角会内外装改修工事

【工事概要】 <いつきの里>作業棟・新棟・短期入所の壁クロス・襖張替、ボード補修、本館玄関床シート張替、もえぎ寮の建具修繕・フローリング替え、屋外グリストラップ蓋改修、手洗電気温水器(5 か所)、便所温水便座、屋外井水ポンプ交換
<いつきホームズ・つばきもくれんホーム>床シート張替
<ウィズ>ロールカーテン新設(3 か所)、電気温水器(2 か所)
<MORE>浸水対策工事土台水切り止水工事
<本部事務局>プレハブ倉庫改修

【整備費用】 9,130,000 円

【施工業者】 大之木建設(株)松山営業所 【完成年月日】 令和 7 年 7 月 7 日

○いつきの里・ウィズ無線 LAN 構築工事

【整備費用】 8,965,000 円

【施工業者】 エース電子サービス(株) 【完成年月日】 令和 7 年 9 月 30 日

○いつきの里NWカメラ構築工事

【整備費用】 528,000 円

【施工業者】 愛媛総合警備保障(株) 【完成年月日】 令和 7 年 8 月 26 日

○いつきの里・ウィズ無線 LAN 構築 2 期工事

【整備費用】 2,750,000 円

【施工業者】 エース電子サービス(株) 【完成年月日】 令和 7 年 12 月 12 日

○まりもホーム玄関扉取替工事

【整備費用】 275,000 円

【施工業者】 大之木建設(株)松山営業所 【完成年月日】 令和 7 年 6 月 24 日

○地域生活者支援室カメラ機器設置工事

【整備費用】 139,700 円

【施工業者】 愛媛総合警備保障(株) 【完成年月日】 令和 7 年 12 月 17 日

②車両整備について

○老朽化等している車両の買い替え整備等を以下のとおり行った。

<松山福祉園>

- ・ 8 人乗りワゴン車 (トヨタヴォクシー)

【整備費用】 3,140,000 円

【購入業者】 愛媛トヨタ自動車(株) 【納車年月日】 令和 7 年 12 月 26 日

- ・ 軽乗用車 (スズキスペーシア)

【リース料】 月額 18,500 円 (税抜き)

【購入業者】 共立自動車(株) (オリックス自動車(株)) 【納車年月日】 令和 7 年 11 月 21 日

- ・ 軽貨物車 (ダイハツハイゼット)

【リース料】 月額 18,500 円 (税抜き)

【購入業者】 いよぎんリース(株) 【納車年月日】 令和 7 年 12 月 24 日

- ・ 中温冷凍車 (ダイハツハイゼット)

【リース料】 月額 25,400 円 (税抜き)

【購入業者】 いよぎんリース(株) 【納車年月日】 令和 7 年 12 月 24 日

<北部地域相談>

- ・ 軽自動車 (スズキワゴン R)

【リース料】 月額 17,000 円 (税抜き) 【納車年月日】 令和 7 年 6 月 26 日

【購入業者】(株)サニクリーン四国

③機械・器具購入・各所修繕工事について

○老朽化等により機械・機器・各所修繕工事等を以下のとおり行った。

・福角会厨房機器購入事業

<いつきの里>包丁まな板殺菌庫1台・コールドショーケース1台・コールドテーブル冷蔵庫背
面板張り1台・冷蔵庫食堂側下ステンカバー一式・ビーコン1台
<ウィズ>コールドショーケース1台・コールドテーブル冷蔵庫背面板張り1台
<福角保育園>スチームコンベクションオーブン1台・焼皿2/3サイズ5枚・穴あきホテルパン2/3
サイズ5枚・架台用中棚1・ガステーブル横遮熱板1
<ラ・ルーチェ>チェストフリーザー1台
<堀江保育園>スチームコンベクションオーブン1台・焼皿2/3サイズ5枚・穴あきホテルパン2/3
サイズ5枚

【総事業費】6,765,000円 【納入業者】エヒメシステム

【納入年月日】令和7年7月18日

・福角会厨房機器設置に伴う電気・給排水工事

<ウィズ>コールドショーケース・コールドテーブル冷蔵庫設置に伴う電気・給排水工事
<福角保育園>スチームコンベクションオーブン設置に伴う電気・給排水工事

【総事業費】803,000円 【納入業者】大之木建設(株)松山営業所

【納入年月日】令和7年7月19日

・福角会電話設備構築

【概要】ビジネスフォン及びスマートフォンを使用した内線・外線通話
オンプレミス型(設備設置型)

【費用総額】9,429,200円(初期)、62,200円(月額)

【購入業者】電話設備:エース電子サービス(株)

内線システム構築:NTTドコモビジネスソリューションズ(株)

【納入年月日】令和8年3月1日

・洗濯機購入

<いつきの里>

【総事業費】131,230円

【施工業者】(有)城西でんきの城北 【完成年月日】令和7年7月20日

・感覚統合療育遊具購入

<くるみ園>

おおがめスイング1・おおがめスイング背もたれ1・いるかスイング1・ロープ・アジャスター・
わくわくステージ1台

【整備費用】385,440円

【施工業者】未来航路(株) 【完成年月日】令和8年3月16日

・巧技台他購入

<くるみ園>

巧技台ふた6台・巧技台小わく(切込付)ピンク2台・巧技台大わくピンク7台
巧技台鉄棒2本・巧技台はしごグリーン1本・巧技台ビームグリーン1本
巧技台丸はしご1本・ゲームボックス半セット1台 ※送料・既存備品の撤去処分費用含む

【整備費用】806,300円

【施工業者】(株)ジャクエツ松山店 【完成年月日】令和8年3月23日

○災害に備えるため、非常食の購入を行った。

<福角保育園>アルファ米(白飯・わかめ)4箱、パン(プレーン)4箱

<堀江保育園>アルファ米(白飯)2箱、パン(ストロベリー・チョコ)4箱、ハンバーグ煮込2箱、
肉じゃが1箱、ほうれん草のみそ汁1箱、ビスコ1箱

<くるみ園>カレー4箱、ビスコ2箱、保存水12箱

<きらきらキッズ>パン(ストロベリー)5箱、ポテトツナサラダ5箱

<みらい>カレー3箱

<いつきの里>アルファ米(白飯・山菜・わかめ・きのこ・松茸)10箱、パン(チョコ・プレーン)

6 箱、ハンバーグ煮込 2 箱、保存水 30 箱

＜いつきホームズ＞アルファ米(五目)1 箱、パン(チョコ)2 箱、ポテトツナサラダ 2 箱、カレー 3 箱

＜ウィズ＞カレー 1 箱、ポテトツナサラダ 1 箱、牛肉すきやき 1 箱、牛肉大和煮 3 箱、きんぴらごぼう 2 箱、パン(プレーン)3 箱

＜ラ・ルーチェ＞牛肉すきやき 4 箱

＜のぞみホームズ＞ハンバーグ煮込 16 箱、カレー 14 箱、保存水 2 箱

＜北部地域相談＞保存水 1 箱

＜MORE＞パン(チョコ)2 箱、ハンバーグ煮込 2 箱、ポテトツナサラダ 2 箱、カレー 2 箱、ほうれん草のみそ汁 1 箱

＜本部事務局＞アルファ米(白飯)2 箱、パン(プレーン)1 箱

【費用総額】 1, 899, 514 円 【購入業者】 上田消防建設(株)松山店

【契約年月日】 令和 7 年 10 月 28 日

○業務効率化を図るため、システムの導入および買替検討を行った。

・ 勤怠管理システム導入

【概 要】・ 奉行 Edge 勤怠管理クラウド 390 人まで

・ 奉行クラウド環境構築 ライセンス追加

・ 導入指導 勤怠管理クラウド 全 20 時間

・ シフト作成マクロ 部分変更(日付形式・休日の処理等)

・ RC-S300/S1 (PaSoRi リーダー)・フェリカカード

【費用総額】 4, 070, 000 円 【購入業者】 ㈱オービックビジネスコンサルタント

【納入年月日】 令和 7 年 8 月 1 日

・ 記録システム AI オプション追加導入

【概 要】 現在運用中の記録システムへの AI オプション追加導入

【費用総額】 1, 268, 300 円 【購入業者】 ㈱エフトス

【納入年月日】 令和 8 年 3 月 31 日

・ 福角会会計システム構築

現行システム「福祉の森」のリース満了(令和 9 年 3 月)を見据え、次期システムの比較検討のため企画提案型見積を実施した。業務要件への適合性や操作性などを総合的に評価した結果、現行システムが最適であると判断し、次期も継続して利用することに決定。

○パソコンの買い替え購入を以下のとおり行った。

・ PC 購入 78 台

相談 1 台・ホームヘルプ 3 台・のぞみホームズ 10 台・いつきの里 23 台・いつきホームズ 4 台
くすみ園 11 台・みらい 3 台・きらきらキッズ 2 台・ウィズ 2 台・MORE6 台・堀江保育園 4 台
福角保育園 2 台・松山福祉園 7 台

【購入業者/費用総額】 ㈱愛媛電算 77 台 9, 655, 800 円

㈱ユーエムラボ 1 台 145, 200 円

【契約年月日】 令和 8 年 1 月 20 日

④その他

○福角会祭を以下のとおり行った。

実施日 令和 7 年 10 月 19 日 来場者 1, 570 名

内 容 開催式・舞台イベント・飲食・キッチンカー・フリーマーケット等

・ 福角会祭ステージ設置業務委託

【費用総額】 533, 500 円 【購入業者】 (株) ラック JET

【契約年月日】 令和 7 年 4 月 23 日

・ 音響出演者業務委託

【費用総額】 275, 000 円 【購入業者】 (株) ダブリュー

【契約年月日】 令和 7 年 4 月 1 日

○福角会採用ホームページ制作委託

内 容 未経験者の方へのページ制作・採用ページへのリンクバナー設置費用・採用トップページ、
未経験者の方へのページリンク追加・メインメニュー調整・ディレクション費用・A4 チラシ

デザイン費用・印刷費用

【費用総額】 206,360 円 【購入業者】 オープンデザイン(株)

【契約年月日】 令和7年4月24日

(3) 人材の育成とその確保について

① 人材確保

1) 採用状況(R7.4.2～R8.4.1入職)

・今年度の離職目標率による生活支援員及び保育士等の採用については以下の通り採用を行った。

職種	正規職員	臨時職員	パート職員	合計
管理者	0人	0人	0人	0人
生活支援員	6人	9人	4人	19人
保育士	4人	0人	3人	7人
保育補助	1人	0人	0人	1人
世話人	0人	0人	5人	5人
調理員	0人	1人	1人	2人
事務員	3人	0人	1人	4人
相談支援専門員	1人	0人	0人	1人
看護師	1人	0人	0人	1人
合計	16人	10人	13人	40人

※生活支援員にはサビ管・相談支援・作業療法士を含む

※保育士には児童指導員・児発管を含む

2) 採用ルート状況

名称	正規職員	臨時職員	パート職員	合計
ハローワーク	2人	1人	3人	6人
紹介業者	6人	1人	3人	10人
職員紹介	4人	3人	4人	11人
学校	2人	0人	0人	2人
直接応募(HP)	1人	0人	0人	1人
外国人材管理団体	0人	4人	0人	4人
その他	1人	1人	4人	6人
合計	16人	10人	14人	40人

～考察～

- ・40名の採用者の採用ルートは、職員紹介、紹介業者、ハローワークの順となっている。紹介業者による採用は全体の25%を占めており、採用コストの面からも、職員紹介制度や学校求人、ハローワーク等を活用した採用強化が必要である。
- ・学校からの採用は2名で、昨年度と同水準を維持している。今後も学校訪問や実習受入れを継続し、福祉系学科以外の学生にも福祉分野への関心を持ってもらえるよう取り組んでいきたい。
- ・外国人材管理団体を通じた採用は4名であり、人材確保が難しくなる中で有効な採用手段の一つとなっている。今後も現場の受入体制を踏まえながら、受入れについて継続して検討していく必要がある。
- ・その他6名のうち2名は福祉系求人サイトからの応募であり、昨年度と同数で推移している。シルバー人材センターや取引業者等からの紹介もあり、多様な採用経路の確保につながっている。
- ・一般企業向けの就職セミナー等にも参加しているが、福祉分野に関心を持つ求職者との接点づくりには課題がある。今後は法人の魅力や働きやすさを積極的に発信し、応募者の拡大につなげていきたい。

② 人材定着と育成の状況

1) 年度別離職状況

職種/年度	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	職員数	離職者数	離職率	職員数	離職者数	離職率	職員数	離職者数	離職率
正規職員	173	5	3%	175	19	11%	178	8	4%
臨時職員	199	19	10%	188	25	13%	192	19	10%
全体	372	24	6%	363	44	12%	370	27	7%

～考察～

- ・法人全体の離職率は7%となり、昨年度（12%）から大きく改善する結果となった。特に正規職員については、離職率が11%から4%へ大幅に改善しており、人材定着に一定の成果がみられる。一方、臨時職員については13%から10%へ改善しているものの、依然として正規職員と比較すると高い水準で推移している。
 - ・令和6年度は、人材不足による業務負担の増加や職場環境等の影響により、一時的に離職率が高い状況となったものと考えられる。一方、令和7年度は一定の改善がみられており、各事業所における人材定着に向けた取組や職場環境改善の効果が、一定程度表れているものと考えられる。
- 一方で、臨時職員においては離職率が10%となっており、安定した人員確保・定着に向けては引き続き課題が残っている。特に、早期離職防止に向けたフォロー体制の充実、相談しやすい職場づくりを継続的に進めていく必要がある。
- また、離職率が高い事業所や職種については、離職理由を丁寧に分析するとともに、人材育成やコミュニケーション支援、業務改善等を含めた具体的な改善策につなげていくことが重要である。

2) 事業所別離職率（3年度分：全職員）

事業所/年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	事業所/年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
いつきの里	3%	13%	15%	くるみ園	8%	13%	5%
ウィズ	4%	11%	8%	福角保育園	17%	19%	8%
松山福祉園	10%	16%	0%	堀江保育園	14%	5%	4%
地域生活者支援室	7%	9%	3%	ラ・ルーチェ	0%	15%	14%
北部センター	0%	20%	0%	MORE	0%	8%	4%
本部事務局	0%	14%	20%				

※雇用満了による離職（65歳以上）については離職者を含めておりません

～考察～

- ・事業所別では、離職率 10%以上の事業所は、いつきの里（15%）、ラ・ルーチェ（14%）および本部事務局（20%）となっている。一方、福角保育園（19%→8%）、松山福祉園（16%→0%）、地域生活者支援室（9%→3%）、北部センター（20%→0%）など、多くの事業所で昨年度より改善傾向がみられる。
- ・特に、令和6年度に離職率が高かった事業所において改善がみられたことから、各事業所における人材定着への取組や、職場環境改善等の効果が一定程度表れているものと考えられる。
- ・一方で、いつきの里やラ・ルーチェ、本部事務局については、引き続き高い離職率となっており、業務体制や人員配置、職場環境等を含め、要因を整理・分析していく必要がある。
- ・また、事業所によっては職員数規模が比較的小さいことから、少人数の離職でも離職率が大きく変動する傾向がある。そのため、単年度の数値だけでなく、中長期的な推移を確認しながら、継続的な人材定着支援や業務改善につなげていくことが重要である。

3) 勤続年数別離職状況

勤続年数状況（令和7年度：男女別）

職種/項目	男性職員	女性職員	全体	男性比率	女性比率	全体比率
1年未満	3	4	7	33%	22%	26%
1年～3年未満	3	4	7	33%	22%	26%
3年～5年未満	0	7	7	0%	39%	26%
5年～10年未満	3	2	5	33%	11%	18%
10年以上	0	1	1	0%	6%	4%
全体	9	18	27	100%	100%	100%

～考察～

- ・勤続年数別の離職状況では、「1年未満」「1年～3年未満」「3年～5年未満」がそれぞれ26%となっており、勤続5年未満の離職が全体の約8割を占める結果となった。次いで「5年～10年未満」が18%、「10年以上」は4%となっている。
- ・昨年度は「5年～10年未満」の割合が最も高かったが、今年度は「1年未満～5年未満」の割合が高くなっており、早期離職傾向がみられる結果となった。
- ・特に、入職後間もない職員については、業務への不安や職場環境への適応、人間関係等、さまざまな要因により離職につながる可能性があることから、定着支援や相談しやすい職場づくり、育成・フォロー体制の強化を継続的に進めていく必要がある。

- ・また、入職初期からキャリア形成のイメージを持てるような支援や、職員同士のコミュニケーション促進等を通じて、安心して働き続けられる職場環境づくりが重要である。

4) 職種別の離職者数（令和7年度）

職種/項目	全職員			正規職員			臨時職員		
	人数	離職数	離職率	人数	離職数	離職率	人数	離職数	離職率
管理者	11	0	0%	11	0	0%	0	0	0%
生活支援員	180	14	7%	92	5	5%	88	9	10%
保育士	68	4	6%	42	1	2%	26	3	12%
世話人	36	3	8%	0	1	0%	36	2	6%
ヘルパー	14	0	0%	3	0	0%	11	0	0%
栄養士・調理員	30	1	3%	12	0	0%	18	1	6%
看護師	10	1	10%	6	0	0%	4	1	25%
運転手	2	0	0%	0	0	0%	2	0	0%
事務員	19	4	21%	12	1	8%	7	3	43%

※生活支援員にはサビ管・相談支援・作業療法士を含む ※保育士には児童指導員・児発管を含む
～考察～

- ・職種別の離職率では、生活支援員が7%、保育士が6%、世話人が8%、看護師が10%となっており、支援現場を中心に一定数の離職がみられる結果となった。特に、生活支援員については職員数も多く、法人運営において中心的な職種であることから、継続した人材定着支援が重要である。
- ・事務員については離職率が21%と高く、特に臨時職員は43%となっており、雇用形態による差が大きい結果となっている。事務部門についても、業務負担や職場環境、業務体制等を含め、定着や働きやすさの観点から要因を整理していく必要がある。

一方で、管理者、ヘルパー、運転手については離職者が発生しておらず、一定の定着が図られている状況がみられる。

なお、看護師や事務員など職員数規模が比較的小さい職種については、少人数の離職でも離職率が大きく変動する傾向があることから、単年度の数値だけでなく継続的な推移を確認しながら分析を行う必要がある。

5) 令和7年度職員平均年齢・平均勤続年数表

令和8年3月31日現在

事業所別/ 項目	平均年齢(歳)			平均勤続年数(年月)		
	正規職員	臨時職員	全体	正規職員	臨時職員	全体
本部事務局	44	59	46	10年5月	5年7月	9年5月
福角保育園	42	41	42	5年9月	4年7月	4年8月
くるみ園	40	48	42	10年8月	5年9月	9年9月
きらきらキッズ	39	50	44	7年9月	4年6月	6年8月
堀江保育園	38	55	46	7年9月	7年6月	7年8月
いつきの里	39	49	44	11年9月	8年6月	9年8月
ウィズ	48	55	52	14年8月	12年7月	12年8月
松山福祉園	39	55	49	8年9月	6年6月	7年7月
地域生活支援室	46	60	56	14年8月	10年6月	10年6月
ラ・ルーチェ	43	50	47	11年8月	3年6月	6年7月
北部相談	50	53	51	16年9月	4年7月	12年8月
MORE	41	53	46	10年8月	11年6月	10年7月
合計(平均)	41	53	47	10年7月	7年6月	9年6月

～考察～

- ・全体の平均年齢は47歳となっており、昨年度と同水準で推移している。正規職員の平均年齢は41歳、臨時職員は53歳となっており、臨時職員の高年齢化傾向が引き続きみられる。
 - ・平均勤続年数については、正規職員が10年7月、臨時職員が7年6月、全体では9年6月となっており、一定の人材定着が図られている状況がうかがえる。一方で、事業所間では平均勤続年数に差がみられており、比較的勤続年数が短い事業所については、人材育成や定着支援を継続していく必要がある。
- また、地域生活支援室、北部相談、ウィズ等では平均勤続年数が長く、経験を有する職員が多く配置されている状況がみられる。その一方で、今後は職員の高齢化や世代交代を見据えた人材育成も重要となる。引き続き、若手職員の定着支援や働きやすい職場環境づくりを進めるとともに、中長期的な視点で人材確保・育成に取り組んでいく必要がある。

6) 施設実習・ボランティア・施設見学等を通した福角会の魅力発信

- ・施設実習・ボランティア・施設見学等を通して説明会を実施し福角会の魅力発信を行った。

名称	事業所等	人数
施設見学会	松山市立堀江小学校	95名
職場体験	松山市立内宮中学校	30名
	愛媛県社会福祉協議会 福祉介護職場体験（未来高校）	1名
ボランティア	河原医療福祉専門学校 社会福祉メディカルソーシャル科	2名
	河原学園福祉専門学校 子ども未来科	1名
	聖カタリナ大学短期大学部 看護学科	6名
	聖カタリナ大学短期大学部 保育学科	6名
	聖カタリナ大学短期大学部 人間健康福祉学部	1名
	愛媛大学 教育学部	4名
	松山大学 経済学部	1名
	松山大学 法学部	1名
	松山東雲短期大学 保育科	2名
	高知県立大学 看護学部	1名
	東雲高等学校	1名
	済美高等学校	1名
	松山商業高等学校	1名
	松山北高等学校	1名
	松山市立北中学校	1名
	伊予市立港南中学校	1名
	松山市立みどり小学校	4名
	松山市立栗井小学校	1名
	伊予市立郡中小学校	1名
	旧職員	1名
	求人応募者	1名
	その他	2名
	福角会祭（一般・企業・学校等）	42名

7) メンター制度の取り組み

- ・メンター・メンティーにラ・ルーチェのチケットを配布してコミュニケーションツールとしての活用を図った。

8) 職員サークル活動助成

- ・職員の福利厚生と親睦融和による人材定着を図ることを目的に以下のサークル活動に対して助成を行った。
○En-Try ○福FUKU HEART ○アウトドアサークル ○フットサルサークル

9) 法人間連携による人材育成の取り組み

- ・それぞれの地域において「地域共生社会」を実現するため、連携法人が連携・協働して次の世代における専門職員を育成するため「つなぐ塾」を開塾し、福角会から2名の塾生がカリキュラムに基づき、定期的に研修を行った。

③ワークライフバランス・働き方改革等への取り組み

1) 次世代法に基づく一般事業主行動計画の目標策定とその取り組み

＜令和7年度の実績＞

プラチナくるみ認定水準の継続維持

①育休取得率

【認定基準】 男性50%・女性75%

【実績】 100%（男女とも）

②時間外月30時間未満

【実績】 2.4時間

③男性労働者の育児休業等の取得期間の延伸のための措置

- ・職場と家庭の両方において貢献できる職場風土づくりに向けた意識啓発のための研修の実施

⑥と同じ

④年次有給休暇の取得の促進

法定の年次有給休暇付与日数が10日 以上かつ年間所定労働日数が6日以上全職員年6日以上年次有給休暇取得

⑤短時間正社員制度、在宅勤務等その他働き方の見直しに関する多様な労働条件の整備

在宅勤務の導入(R7.4.1～)

⑥キャリア形成支援

＜取組内容＞若手職員を対象とした仕事と家庭の両立を図るための研修等の実施。

【実績】 令和8年1月20日 ライフプラン形成支援セミナー

～生きがい・キャリア・地域とのつながりを考える～

講師：小玉 和史 氏

(有)コダマ冷熱 取締役

小玉和史中小企業診断士事務所 代表

一般社団法人愛媛県中小企業診断士協会 副会長

講師：稲葉 一恵 氏

グロースコンサルティング（株） 管理部マネージャー

PLANT DATA（株） シニアテクニカルアドバイザーモクセイカ 代表

参加者：18名

2) 女性活躍推進に基づく一般事業主行動計画の目標設定とその取り組み

計画期間 令和5年4月1日～令和8年3月31日

(女性活躍推進法に基づく職業生活に関する機会の提供に関する目標)

目標1 管理職に占める女性の割合を43%以上とする。

＜結果＞

令和8年4月1日

職位	マネジメント職 (管理者・課長)	リーダー職 (課長代理)	リーダー職 (係長)	リーダー職 (主任)
職員数	18	6	16	38
女性職員数	7	2	9	22
女性比率	38%	33%	56%	58%

＜取組内容と実績＞

キャリアアップを図るための女性管理者・幹部職員と若手女性職員を交えた座談会の実施

【実績】 令和5年11月6日 参加者7名

多様な雇用形態の採用や就学前までの育児短時間勤務の期間延長の取り組み

【実績】 育児介護短時間勤務制度における所定労働時間について、希望に合わせて柔軟に設定できるよう規程の変更を行った。(令和7年4月1日改定)



(女性活躍推進法に基づく職業生活と家庭生活との両立に関する目標)

目標2 女性職員の育児休業取得率を維持しつつ男性職員の育児休業取得率を50%以上とする。

＜取組内容と実績＞

若手職員を対象とした仕事と家庭の両立を図るための研修等の実施。

【実績】 令和6年2月21日 ライフプラン形成支援セミナー

『はたらく・暮らすを共に大切にするために』を学ぶ

講 師：ワークライフコラボ 代表理事 堀田真奈氏

登壇者による体験談トーク

・社外スピーカー① 伊藤悟志 氏 (株式会社井関松山製造所)

・社外スピーカー② 新開芙美 氏 (青山商事株式会社)

・社内スピーカー③ 角藤洋平 (いつきの里 生活支援員)

参加者：23名

【実績】 令和6年12月2日 ライフプラン形成支援セミナー

～社内外で働く先輩たちの体験談から～

『はたらく・暮らすを共に大切にするために』を学ぶ

講 師：NPO法人 ワークライフ・コラボ 代表理事 堀田 真奈 氏

登壇者による体験談トーク

・社外スピーカー① 松野祐介 氏 (株式会社あわしま堂)

・社外スピーカー② 伊藤佑介 氏 (サイボウズ株式会社)

・社内スピーカー③ 今宿麻利恵 (社会福祉法人 福角会)

参加者：16名

【実績】 令和8年1月20日 ライフプラン形成支援セミナー

以下、次世代法④キャリア形成支援の取り組みと同じ。

＜総括＞

計画期間を通じ、女性職員のキャリア形成支援や仕事と家庭生活の両立支援に取り組み、主任・係長層においては女性比率が50%を超えるなど、女性登用の推進を図ることができた。また、育児短時間勤務制度の柔軟化など、働きやすい職場環境づくりについても制度整備を進めた。

一方で、管理者・課長級における女性比率は38%となっており、目標として掲げた43%には至らなかった。しかしながら、将来的な管理職候補となるリーダー層では女性割合が高い水準となっており、継続的な育成やキャリア形成支援により、今後の女性管理職比率の向上につながるものと考えられる。今後も、女性職員が能力を十分に発揮しながらキャリア形成を図ることができるよう、管理職を目指しやすい環境づくりや、男女を問わず仕事と家庭生活を両立できる職場環境の整備に継続して取り組み、女性活躍のさらなる推進に努めていく。

(4) 財務状況について

○財務状況を把握し適正な資金の確保と経営管理を行った。

項目	数値	項目	数値
流動比率	307%	事務費比率	9%
預金比率	170%	事業費比率	7%
純資産比率	88%	減価償却比率	7%
総資産対経常増減差額比率	1%	職員1人当たりの年間人件費	5,124,241 円
サービス活動収益対経常増減差額率	2%	積立金累計額	1,483,013,000 円
労働分配率	98%	設備資金借入金残高	207,297,000 円
人件費比率	73%		

～考察～

今年度はサービス活動収益が 2,241,143,636 円で昨年度に比べて 104%の増収となったものの、経常増減差額は 46,941,315 円で昨年度より 49%減少し、増収減益となった。

法人全体の増収要因としては、保育関係では公定価格改定や加配保育士加算、1 歳児配置改善加算等の取得、障害関係全体では重度支援加算や強度行動障害支援加算等の取得、利用率向上、利用者数増加等が主な要因となっている。また、児童発達支援関係では相談支援事業再開や保育所等訪問支援開始等も増収要因となっている。

一方、人件費は 1,639,756,982 円で昨年度より 4%増加しており、常勤職員・非常勤職員ともにベース

アップや処遇改善、人材確保に伴う増員等が人件費上昇の要因となっている。

また、物価高騰の影響により、光熱水費・食材料費・委託費・燃料費等も引き続き増加しており、収益性へ大きく影響している。

法人全体の経営の安定性から見ると、昨年度と比較して短期安定性を示す流動比率や預金比率は低下したものの、長期安定性を示す純資産比率は高い水準を維持している。

サービス活動収益に対する各指標を見ると、総資産対経常増減差額比率（以下、経常利益率という。）は1%、サービス活動収益対経常増減差額比率（以下、営業利益という。）は2%となっており、昨年度と比較して収益性は低下している。また、労働分配率は98%、人件費率は73%となっており、人件費等の固定費増加が法人経営へ大きく影響している。

(5) 地域貢献について

① 夜間安心サポート事業

- ・在宅で障がい児・障がい者を介護している保護者が疾病、事故その他の事情により一時的に障がい者を介護することが困難になった家庭等に対し、当該施設の空き居室を確保することにより、当該家庭等における障がい者の夜間等のサポートを行う。利用者0名

② 在宅あんしんサポート事業

- ・地域の中で生活する障害児・者に対して、日々の困りごとを気軽に相談できる窓口を設け、早期に適切に対応し、障害児・者の生活の安定に貢献した。

相談方法	年間件数	対象者	延べ人数	相談支援内容	年間件数
訪問	12	障害児	19	福祉サービス利用	34
来所	87	身体	0	障害や病状の理解	120
電話	34	知的	98	健康・医療	88
メール	0	精神	13	不安解消・情緒安定	124
合計	133	高次脳	0	保育・教育	17
		その他	3	家族関係・人間関係	12
		合計	133	家計・経済	26
				生活支援	88
				社会参加・余暇	103
				その他	2
				合計	614

③ 地域住民との交流について

- ・堀江地区行事や小学校・中学校行事または堀江地区企業が主催するイベント等に積極的に関わり、地域における社会福祉の推進を図った。

【参加イベント】ほりえ港青空市・福角町納涼祭

- ・法人研修の一部を一般公開し、近隣の福祉事業所や地域住民等の方々に参加をして頂いた。

【参加者】大洲育成園、大洲学園 21名

LAGOMU KUBOTA 1名

社会福祉法人あおい会 星の里 2名

(6) 防災・減災対策について

① 総合防災訓練の実施

福角会全事業所にて避難訓練を実施し、対策本部と各事業所との安否確認訓練・情報伝達訓練・情報収集訓練を実施した。

○ 日時 令和7年11月13日（木） 10時30～12時00分

② 法人間連携協定

連携法人は、高知県「社会福祉法人 昭和会」、徳島県「社会福祉法人 柏涛会」、愛媛県「社会福祉法人 大洲育成園」

③ 連携法人合同防災訓練の実施

法人間連携協定に基づき、大規模災害発生時における被害状況の情報共有及び応援体制の確認を目的として、令和7年11月10日から16日にかけて連携法人合同防災訓練を実施した。

訓練では、「四国線状降水帯発生による豪雨災害」を想定し、BIZシステムを活用した安否確認・情報共有訓練を行うとともに、被害状況報告、人的・物資支援要請等について確認を行った。

また、連携法人によるオンライン会議を開催し、支援担当法人や支援内容等について協議・確認を行い、災害時における法人間連携体制の再確認を行った。

④ BCP 事業計画(地震編)の見直し

作成済みの BCP 事業計画“地震編”の内、南海トラフ地震臨時情報発表時の対応について検討を行いました。

⑤ 防災士資格取得

入所系事業所において、20 歳から 30 歳代職員 2 名以上の資格取得を目指し、2 名の職員が取得した。
法人全体の防災士数 32 名(令和 8 年 3 月 31 日現在)

⑥ 防災備品及び備蓄食の見直し

防災備品及び備蓄食内容について見直し検討を行った。

⑦ 危機の初動対応の備えとして、適切な情報共有と状況に応じた連絡や情報収集が速やかに行えるよう、BIZ システムによる通報訓練を毎月実施した。

⑧ 法人間連携協定の強化

法人間連携協定による防災訓練の実施及び BIZ システム等を活用した情報共有・情報収集体制の確立を図った。

⑨ 災害や感染対策についての研修等実施

各事業所において、規定に基づく災害と感染対策についての研修及び訓練を実施した。

(7) その他

① 人権委員会

1) 人権委員会活動の見える化

広報誌作成 人権委員会だより(年 3 回 4 月・8 月・12 月)発行

2) 虐待防止の為の研修

日時 令和 7 年 11 月 18 日

講演「障害者特性の理解」

松山市北部地域相談支援センター 寺町氏

3) 利用者への不適切な支援・保育にならないための事例集

令和 8 年 3 月に追加版事例集を発行しました。

4) 啓発活動として、4 月・5 月・11 月・12 月各事業所単位でイエローリボン運動を実施した。

② リスクマネジメント委員会

1) 利用児・者の事故防止

各事業所のヒヤリ・事故集計結果を把握した上で、利用児・者の事故防止における具体的な目標と取り組み内容を決めて、支援・保育の質向上および事故防止に努めた。

2) 交通事故・車両事故及び交通事故削減

交通事故・車両事故削減へ向け、安全運転チェックシートの活用や安全運転講習(集合型)の開催等に取り組んだ。6 年度の交通事故・車両事故が 10 件であったのに対し、7 年度は 14 件と増加する結果となった。駐車時・バック時の事故が再び増加傾向にある。

3) 労働災害防止

労働災害の削減に向け、全事業所安全パトロールを実施。また、安全衛生管理(労働災害防止)対策チェックリストを用いて事業所ごとに評価および課題・改善点の確認を行った。チェックリストについては、スコア化(グラフ化)を行い、評価や変化について確認しやすい工夫を行った。

4) 事故等のレベル基準

「サービス提供中の人身事故」について事故レベルの基準を明確化した。残りの事故種別についても引き続き基準を明確化していく。

5) その他

リスクマネジャー養成に向け、養成研修等の情報提供・周知を行った。8 年度以降、研修受講者をリスクマネジャーとして配置することを原則としていく。

③ コンプライアンス委員会

令和 7 年度コンプライアンス委員会では、法人における法令遵守体制の強化と、職員が安心して働くことができる職場環境づくりを目的として活動を行った。

特に今年度は、社会情勢の変化を踏まえ、カスタマーハラスメントへの対応、ハラスメント防止体制の整備、従業員意識調査の結果を踏まえた中長期計画の検討を重点的に進めた。

1) ハラスメント防止規程の見直し

ハラスメント防止規程案について検討を行い、カスタマーハラスメント行為の禁止、就職活動中の学生やインターンシップ生等に対するハラスメント防止に関する内容を追加した。

また、ハラスメント行為が認められた場合の対応については、事業所内で処分を判断することによる課題を踏まえ、事実調査及び認定の報告に基づき、理事長が判断する方向で整理した。

2) カスタマーハラスメント対策の推進

カスタマーハラスメント基本方針及び対応マニュアル案について検討を行った。

各事業所において、相談受付担当者の設定、ポスター掲示、契約書・重要事項説明書への記載、マニュアル整備等の準備状況を確認した。

一部の事業所では未整備・調整中の項目もあり、今後も各事業所の実情に応じた整備と職員への周知を進める必要がある。

また、利用者からの行為がカスタマーハラスメントに該当する可能性がある場合については、本人の責任能力や施設としての対応責任を含め、慎重な検討が必要であることを確認した。

3) 職員への周知と相談体制の整備

カスタマーハラスメントの対象となる行為や具体的な対応については、全職員が対象となる可能性があるため、職員全体への周知が必要であることを確認した。

また、相談受付担当者及び解決責任者に対して、マニュアルの内容や対応手順を周知し、各事業所で適切に対応できる体制づくりを進めることとした。

4) 従業者意識調査結果を踏まえた中長期計画の検討

令和6年度に実施した従業者意識調査アンケートの結果をもとに、次の5分野について課題整理と中長期計画の検討を行った。

理念・方針/職場環境/コミュニケーション/人事・キャリアアップ/処遇・福利厚生・労働安全衛生

調査結果からは、経営層・管理職と一般職・パート職との間に認識の差が見られた。特に、情報共有、現場意見の反映、相談しやすい雰囲気づくり、職員の自己有用感、業務量や心身の健康に関する課題が確認された。

これらの課題に対し、理念や方針の周知、双方向コミュニケーションの強化、ハラスメント防止研修、5S活動、職員の承認・感謝を伝える仕組み、キャリア形成支援、業務量の見える化、メンタルヘルス相談体制の整備等を中期的に進めていく方向性を確認した。

④人材マネジメント委員会

職員一人ひとりの能力発揮と組織力向上を目的として、人材育成・人事評価・キャリア形成の仕組みづくりを進めるとともに、持続的な法人運営を支える人材マネジメント体制の整備を行った。

1) 新キャリアパス制度・評価制度の構築について

令和8年4月からの導入に向け、新たなキャリアパス制度および評価制度の検討・整備を行った。

現行制度における課題として、制度の目的が不明確であること、評価基準にばらつきがあること、また、評価運用における負担感が大きいことなどが挙げられていた。そのため、職員が自身の役割や成長段階を理解し、納得感を持って成長につながれるとともに、評価者・被評価者双方の負担軽減も図れる制度となるよう検討を進めた。具体的には、等級ごとの役割整理、求められる能力や行動基準の明確化、評価項目や評価方法の見直しを行うとともに、管理職を中心に意見交換や調整を重ねた。また、制度導入後の円滑な運用を見据え、説明や周知方法についても検討を行った。

2) タレントマネジメントシステムの検討について

新キャリアパス制度および評価制度の運用支援を目的として、タレントマネジメントシステムの導入について検討を行った。システム導入による人材情報の一元管理や育成状況の可視化、評価運用の効率化等について協議を行い、情報収集や運用イメージの整理を進めた。

一方で、制度導入初年度であることや、運用方法の定着を優先する必要があることから、令和8年度時点でのシステム導入は当面見送ることとした。今後は、新制度の運用状況や課題を整理しながら、必要に応じて改めて導入を検討していく。

3) 今後の課題

令和8年度からの制度運用開始にあたり、職員への丁寧な説明と理解促進を図るとともに、評価者研修や運用フォローを通じて、公平性・納得性の高い制度運用を進めていく必要がある。

また、制度運用を通じて課題や改善点を整理しながら、職員一人ひとりの成長や人材育成につながる仕組みとして継続的な見直しを行い、組織マネジメントの充実につなげていく。

2. 年間行事報告

月	日	会議名称	内容等	場所
4	1	辞令交付式	辞令交付	各事業所
4	17	施設長会	令和7年度内部点検実施・監事監査日程・令和7年度職員採用試験・令和7年度無期労働転換者の確認・クラブサークル助成の決定・就業規則の改正について・令和7年度福祉介護職員処遇改善および福祉介護職員等人材確保・職場環境改善等事業について・福角会ホームページ採用情報ページの改修について・次期評議員の候補者について・その他	いつきの里
4	28	新任研修Ⅰ 参加者 17 名 (内法人外 4 名)	【講義】「接遇・社会人マナー研修」 (有)能力開発システム研究所 代表取締役 木曾千草 氏 【講義】・社会人としての心構え ・職場内でのコミュニケーション手法 ・ビジネスマナー、接遇 (メールの送り方、来客・電話対応、言葉遣い等)	いつきの里
4	30	リスクマネジメント委員会	「ヒヤリハット・事故報告」集計結果について・令和7年度利用児・者の事故防止への取り組みについて・交通事故・車両事故削減について・労働災害防止について・指針の見直しおよび事例集改訂について・その他	いつきの里
5	13	新任研修Ⅱ 参加者 27 名 (内法人外 3 名)	【講義】「人権研修」～権利擁護と意思決定支援～ 合同会社 one's mind 代表社員 谷田敏紀 氏 【講義】・福祉の仕事とは？ ・プロフェッショナルの定義 ・働くことでの自己実現	いつきの里
5	27	危機管理委員会	令和7年度の取り組みについての確認(備蓄食の確保・BCP地震編見直し・防災士資格取得の取り組み・災害、感染対策訓練の実施について・Biz システム訓練状況報告・法人間連携防災訓練)南海トラフ臨時情報発令に伴う対応・その他	いつきの里
6	3	監事監査	各事業所運営監査及び法人会計監査の実施	本部事務局
6	10	理事会	決議事項/評議員の任期満了に伴う評議員候補者の推薦・評議員選任解任委員の任期満了に伴う委員の選出・令和6年度法人及び各施設事業実績報告書承認・令和6年度会計決算書及び財務諸表承認・令和7年度第1次収支補正書案承認・令和7年度資産運用・定時評議員会の招集(日時・場所・議案)報告事項/寄付金受入報告・第30回福角会祭運営業務報告・福角会軽乗用車メンテナンスリース購入事業報告・令和7年度福角会内外装改修及びいつきの里・ウィズWifi工事設計監理業務報告・令和7年度福角会内外装改修工事報告・くるみ園指定相談支援事業 FTcare-i セットアップ費用報告・まりもホーム玄関扉取替工事報告・福角会採用ホームページ等制作業務報告・福角会厨房機器購入事業報告	いつきの里
6	11	人権委員会	利用児者への不適切な支援・保育にならないための事例集について・虐待防止研修について・その他	いつきの里
6	16	評議員選任・解任委員会	評議員の選任について	いつきの里
6	18	人材マネジメント委員会	システム(タレントマネジメント)導入について・今年度の取り組み内容について・コア会議の進捗報告について・その他	いつきの里
6	25	理事会	決議事項/理事長の選定・社会福祉法人福角会役員等報酬規程の改定・社会福祉法人福角会公印取扱規程(案)	松山東急 REI ホテル
6	25	評議員会	令和6年度法人及び各施設事業実績報告書の報告・令和6年	松山東急

			度会計決算書及び財務諸表承認・令和7年度第1次収支補正予算書案承認	REI ホテル
6	25	評議員会	社会福祉法人福角会役員等報酬規程の改定について	松山東急 REI ホテル
6	27	コンプライアンス委員会	カスタマーハラスメントへの取り組みについて・従業員意識調査の結果考察から第3期中長期計画への計画検討について・相談窓口担当者研修（ハラスメント・両立支援）の実施について・プラチナくるみん及びえるぼしの認定継続に向けて・その他	いつきの里
7	2	施設長会	理事長報告事項・第3期中長期計画の策定について・新キャリアパス制度の構築について・就業規則の改定について（令和7年10月改正）・人事異動について・勤怠管理システムの導入について・電話設備システムの導入について・その他（処遇改善に係る職場環境要件への取り組みについて）	いつきの里
7	7 8	つなぐ塾	3期生 第1回つなぐ塾「入塾式」「リーダー論」	昭和会
7	15	新任研修Ⅲ 兼中堅研修Ⅰ 参加者 44 名 (内法人外 4 名)	【講義】「私の履歴書」 社会福祉法人福角会 理事長 山崎隆 【発表】「利用児・者主体の保育・支援について」 堀江保育園 園長 吉井義貴 いつきの里 課長 白石美穂 【講義】「コミュニケーション研修」 (株) グッドコミュニケーション 代表取締役 中田康晴氏	道後山の手 ホテル
8	6	施設長会	情報共有について（7月分事業運営報告）・第3期中長期計画の策定について・就業規則の改定について（令和7年10月改正）・その他（リスクマネジメント委員会より）	いつきの里
8	19	幹部研修Ⅰ 参加者 29 名 (内法人外 2 名)	【講義】「私の履歴書」 社会福祉法人福角会 理事長 山崎隆 【講義】「労務管理研修」 社労士事務所ひふみ 社会保険労務士 米子真理 氏 【講義】・労務管理の基礎 ・法改正について ・職員が安心して働ける環境づくり	いつきの里
8	20	コンプライアンス委員会	ハラスメントへの取り組みについて・従業員意識調査の結果考察から第3期中長期計画への計画検討について・その他	いつきの里
9	9	施設長会	情報共有について（8月分事業運営報告）・第3期中長期計画の策定について・就業規則の変更について（R7.10月～）・その他	いつきの里
9	11 12	法人間連携協定会議	令和7年度前期活動の振り返り、令和7年度後期活動の検討・つなぐ塾について	柏涛会
9	16	中堅研修Ⅱ 参加者 27 名	【講義】「私の履歴書」 社会福祉法人福角会 理事長 山崎隆 【講義】「コーチング研修～承認～」 社会保険労務士法人 ひなそよ 代表社労士 鈴木正幸 氏	いつきの里
9	17	理事会	決議事項/経理規程の変更・契約事務処理細則の変更 報告事項/就業規則の変更・8人乗りワゴン車購入事業報告・福角会軽乗用車・軽貨物・軽貨物（中温冷凍車）メンテナンスリース購入事業報告・非常食購入報告・勤怠管理システム導入事業報告・介護テクノロジー補助金申請報告・いつきの里・ウィズ無線 LAN 構築工事報告・いつきの里 NW カメラ構築工事報告・いつきの里洗濯機購入報告・まよりもホーム玄関	いつきの里

			扉取替工事報告・ラ・ルーチェ運営規程変更・社会福祉法人福角会自動車保険契約更新	
9	30	リスクマネジメント委員会	「ヒヤリハット/事故報告」集計結果について・利用児・者の事故防止への取り組みについて・交通事故・車両事故削減について・労働災害防止について・指針の見直しおよび事例集改訂について・中長期計画について・その他	いつきの里
10	1	人権委員会	利用児者への不適切な支援・保育にならないための事例集について・中長期計画案について・虐待防止研修について・その他	いつきの里
10	2	施設長会	情報共有について（9月分事業運営報告）・第3期中長期計画の策定について・今後の人事等について・その他（人材マネジメント委員会より）	いつきの里
10	6 7	つなぐ塾	企画委員会 4期生募集要項検討、福祉現場におけるAIの活用について	福角会
10	14	全階層研修Ⅰ 参加者20名 (内法人外2名)	【講義】「私の履歴書」 社会福祉法人福角会 理事長 山崎隆 【講義】「リスクマネジメント研修」 (株)愛媛トータル保険サービス 代表取締役 野中秀晃氏	いつきの里
10	19	福角会祭	福角会祭	いつきの里
10	28 29	つなぐ塾	3期生第2回つなぐ塾「権利擁護」	大洲育成園
10	30	危機管理委員会	備蓄食確保について・法人間連携にかかる総合防災訓練・福角会総合防災訓練について・危機管理規定の変更について・南海トラフ臨時情報発令に伴う対応・風水害避難確保計画について・BIZシステム訓練実施状況について・シェイクアウト愛媛について・危機管理に関する研修会について・その他	いつきの里
11	10	施設長会	情報共有について（10月分事業運営報告）・第3期中長期計画の策定について・電話設備の見積もり結果・その他	いつきの里
11	13	法人防災訓練	法人総合防災訓練(水害)及び連携法人災害訓練	全体
11	18	虐待防止に関する研修 参加者/19名	講演 「障害者特性の理解」 松山市北部地域相談支援センター 寺町 昌二 氏	いつきの里
12	10	施設長会	情報共有について（11月分事業運営報告）・第3期中長期計画の策定について・給与規程検討委員会より・人事異動について・その他	いつきの里
12	16 17	つなぐ塾	3期生第3回つなぐ塾「本人主体の支援とは」	福角会
12	23	幹部研修Ⅱ 参加者31名 (内法人外4名)	【講義】「私の履歴書」 社会福祉法人福角会 理事長 山崎隆 【講義】「チームワーク研修」 SIC オフィス 河野久美子 氏	いつきの里
1	9	理事会	決議事項/管理者の交代選任・令和7年度第2次収支補正書案承認・社会福祉法人福角会ハラスメント防止規程改正・社会福祉法人福角会危機管理規程改正・定時評議員会の招集（日時・場所・議案） 報告事項/いつきの里・ウィズ無線LAN構築2期工事報告・福角会電話設備構築事業報告・福角会会計システム構築事業報告	いつきの里
1	14	危機管理委員会	法人間連携にかかる総合防災訓練・福角会総合防災訓練の振り返りについて・シェイクアウトえひめ実施状況について・南海トラフ臨時情報発令に伴う対応について・規定や指針の	いつきの里

			見直しについて・BIZ システム訓練実施状況について・その他(危機管理規程レベル見直しに伴う自動参集について)	
1	15	施設長会	情報共有について (12 月分事業運営報告)・第 3 期中長期計画の策定について・給与規程検討委員会より・人事異動について・令和 8 年度事業計画 (案) について・承認タイムの運用方法の変更について・その他	
1	19	評議員会	令和 7 年度第 2 次収支補正予算書案承認	いつきの里
1	20	一般事業主 行動計画研修 参加者 18 名 (内法人外 2 名)	【内容】 キャリア形成支援セミナー ～生きがい・キャリア・地域とのつながりを考える～ 講師：小玉 和史 氏 (有)コダマ冷熱 取締役 小玉和史中小企業診断士事務所 代表 一般社団法人愛媛県中小企業診断士協会 副会長 講師：稲葉 一恵 氏 グロースコンサルティング (株) 管理部マネージャー PLANT DATA (株) シニアテクニカルアドバイザー モクセイカ 代表	いつきの里
1	26 27	法人間連携協定会議	令和 7 年度後期活動振り返り、令和 8 年度事業計画及び担当法人の検討	福角会
1	29	リスクマネジメント委員会	「ヒヤリハット/事故報告」集計結果について・交通事故・車両事故削減について・労働災害防止について・指針の見直しについて・中長期計画について・今年度の振り返りおよび 8 年度の取り組みについて・その他	いつきの里
2	5	人権委員会	利用児者への不適切な支援・保育にならないための事例集について・中長期計画 (案) の確認・各事業所の取り組み振り返り・令和 8 年度事業計画案・その他	いつきの里
2	9	施設長会	情報共有について (1 月分事業運営報告)・第 3 期中長期計画の策定について・給与規程検討委員会より・人事異動について・令和 8 年度事業計画 (案) について・その他 (愛媛県障害福祉従事者処遇改善緊急支援事業について・人材マネジメント委員会より)	いつきの里
2	17	全階層研修Ⅱ 参加者 21 名 (内法人外 2 名)	【講義】「私の履歴書」 社会福祉法人福角会 理事長 山崎隆 【講義】「腰痛予防対策研修」 公益社団法人 愛媛県理学療法士会 理事 地域包括ケア推進担当 松岡栄二郎 氏 ・腰痛に関する知識 ・腰痛の発生要因と事例 ・腰痛予防対策など	いつきの里
2	18	コンプライアンス委員会	各事業所におけるカラハラ対策について・第 3 期中長期計画について・各委員今年度を振り返って・その他	いつきの里
2	18	オリエンテーション	新規採用者へのオリエンテーション	いつきの里
2	24 25	つなぐ塾	3 期生第 4 回つなぐ塾「法人視察」	白鳥園
3	4	人材マネジメント委員会	新キャリアパス制度・評価制度について・システム (タレントマネジメント) の導入について・令和 8 年度の取り組みについて・その他	いつきの里
3	5	危機管理委員会	Biz システム訓練結果報告・令和 8 年度取り組み内容確認 (BCP 見直し)・令和 8 年度諸準備について (各種体制表、名簿整備)	いつきの里
3	10	施設長会	情報共有について (2 月分事業運営報告)・第 3 期中長期計画	

			の策定について・令和8年度事業計画（案）について・その他（就業規則の改正について（令和8年4月～））	
3	17	理事会	決議事項/社会福祉法人福角会経理規程及び契約事務処理細則の改正・自立生活援助事業所こっとの事業廃止・児童発達支援事業あんよの事業廃止・MORE 建設借入金の返済・令和7年度福角会第3次収支補正予算書案承認・令和8年度法人・各施設事業計画案承認・令和8年度福角会当初予算書案承認・社会福祉法人福角会地域移行意向確認に関する指針（案）承認・令和8年度資産運用・評議員会の招集（日時・場所・議案）・その他/社会福祉法人役員等賠償責任保険契約の継続・65歳以上の管理者給与 報告事項/事業所運営規程の変更等（くるみ園・ウィズ・きずなホームズ・福角保育園）・地域生活者支援室カメラ機器設置工事報告・くるみ園感覚統合療育遊具購入事業報告・くるみ園巧技台他購入事業報告・記録システム74AI オプション追加導入報告・令和7年度寄付金受入報告・令和8年度食料品等の買い入れに伴う業者との随意契約継続報告・就業規則変更・人事異動報告	いつきの里
3	25	評議員会	令和7年度福角会3次収支補正予算書案承認・令和8年度法人・各施設事業計画案承認・令和8年度福角会当初予算書案承認	いつきの里

【ビデオ聴講による研修会】

研修名	研修内容	参加人数
新任対象	【事務局説明】「就業規則・各規程の説明」 法人本部事務局労務課事務局員（課長）長野恵理香	5名
中堅対象	【発表】「利用児・者主体の保育・支援について」 保育関係事業所 みらい 児童発達支援管理責任者 主任付 白石 光 障害関係事業所 MORE サービス管理責任者 課長補佐付 中平 華奈	14名
救命救急	応急手当 WEB 講習	17名